



伊木まり子後援会ー生駒の未来をつくる会
 〒630-0261 生駒市西旭ヶ丘1-2 Tel & Fax 0743-71-6601
 E-mail: ikomanomirai@iris.eonet.ne.jp URL: http://www.eonet.ne.jp/ ikomanomirai



伊木まり子と 生駒の未来をつくる会ニュース

第1巻 第6号

発行日2007年10月5日

ハイライト

- ・ 8/26 市政報告会 盛会でした！
- ・ 市民の方から 病院を願う詩が届きました！
- ・ 審議会等に出席、 議員報酬は日額 14,000円！
- ・ 初めての視察 尾鷲総合病院 黒字のわけは市民の望む病院！

初めての市政報告会。猛暑の中、熱い熱いたくさんのご意見 ありがとうございます！

8月26日、セイセイビルで60人を越える皆様にご参加頂き初めての市政報告会を開くことができました。最初の1時間はパワーポイントを使い、当選から8月までの議会を私の感想を交えて報告、後半1時間は勝村久司さんをお招きし、私が問いかける形の緊急座談会『市民の病院に求めるもの』を行いました。

座談会では、小児科、救急などの経営が成り立つように保険点数の見直しが行われてきていること、真に必要な医療を確保するためには県や国への働きかけが必要であり、そうすることにより確保が可能な時代になりつつあることなどをお聞きし、新病院開設に向けてあきらめることなく取り組もう



アンケートにご協力ありがとうございました
 早く病院建設をという意見の他、定期的に報告会をという意見や、病院建設に向けて市民を巻き込んだ活動をという意見もありました。(総数31)

という気持ちになりました。

その後、参加者との意見交換。新病院開設に向けてもっとしっかり取り組んでほしいとおしかりを受けました。

初めてのため行き届きの点やお聞き苦しい点があったことと思います。皆さまのご意見を、今後の議員活動に生かし、また、よりよい報告会ができますよう取り組んでいきたいと思っております。

9月議会

ゆっくりしゃべりすぎ、時間が足りなかった一般質問。残り時間は主張と要望に切り替えました。せっかくの質問の機会を十分に活用できず、時間配分に課題を残しました。詳細は同封しましたニュースをご覧ください。

お話サロン にようこそ!

市内のEOさんからステキな詩が届きました

命より大切なものってなんですか
 立派な車ですか
 豪華ホテルでの食事ですか
 あなたの命が
 あなたの家族の命が
 あなたの大切な人の命が
 危機に瀕している時
 財布の中身を気にされたら
 それより綺麗な服がほしいと
 それより遊びがしたいと言われたら
 命より大切なものってなんですか
 立派な公民館ですか
 立派な公園ですか
 あなたの命が
 あなたの家族が
 あなたの大好きな人の命が
 危機に瀕しているとき
 財政赤字を気にされたら
 それより売れる当てもない住宅地をつくりたい
 それより温泉施設が欲しいと言われたら
 「貧乏したって、何もなかったって
 あなたの命が、
 あなたの健康が第一よ」って
 言ってくれる人が傍にいるしあわせ
 「あなたの市って命と健康を守ってくれる全国一の街なんだってね」
 他の街の人から言われる誇らしさ
 体がほっこりとあなたたかくなつて、やたらと人に親切にしたいくなる
 そんな自分っていい感じじゃないですか

ホームページとブログもご覧ください!!
<http://www.eonet.ne.jp/~ikomanomirai>

民生委員推薦会に出席。参加の意味と報酬に疑問

9月20日、民生委員推薦会に議会代表の委員として出席しました。今回は民生委員の任期終了に伴い新たに委員を推薦するために行われました。各自治会が推薦した149名の候補者はこの会が推薦したあと、県の審議会にかけられます。当日、候補者名簿が配られましたが、面識のある方はわずかでした。議員の出席が必要か疑問に思いました。審議自体は15分で終了。その後、講演がありましたが、渡された報酬は14,000円（税込）。民生委員は無報酬で大変な仕事をされています。推薦会に出席した議員が高

委員の選任について

私は民生委員について見識があるわけでもなく、希望して推薦会の委員になったものではありません。生駒市議会では『申合せ事項』の中で、委員の選任は正副議長に一任することになっています。29の会に延べ61の委員ポストがあります。私には2つ(本会と学研高山地区環境保全対策審議会)割り当てられました。他の議員は、1つ6人、2つ8人、3つ3人、4つ2人、5つ2人、10は1人。報酬はすべて日額14,000円。会により、開催頻度、審議時間は異なります。民生委員推薦会は3年に1回程度です。

額の報酬を受け取ってよいのか困ってしまいました。

市長が設置した委員会や審議会等への議員の出席については、二元代表制のもとではやめるべきという意見や、報酬は議員報酬に含まれるので二重取りであるという意見があります。

別の委員会に出席した塩見議員は、法務局に供託されたそうです。供託すると、法務局が2年間管理した後に時効が成立し、国の財政に没収されます。私はプール金として手元で保管することにしました。市民の皆さんに還元したいと思っています。

付属機関等への出席や報酬の受け取りについては今後、議会改革の検討会で話し合いたいと考えています。

編集後記：2回目の定例議会では、常任委員会で審議する議案について、いくらか予習ができました。10月は環境文教委員会視察で、30人学級・河川の浄化を勉強に関東へ行きます。11月は5-7日に決算審査特別委員会が開かれます。健全な財政のもとに施策も可能となりますので、特別委員会に向けて勉強が必要です。報告会をしたいのですが、10月中は開けそうにありません。11月中にはと思っています。(まり子)



初めての視察、尾鷲総合病院へ

かねてから念願の黒字病院の視察！8月28日、三重県尾鷲市へ行きました。朝、9時出発、午後1時から病院視察の予定。ところが近鉄電車の整備不良のため、松坂に遅れて到着。JRの特急はすでに発車し、次の特急まで3時間待ち。仕方なく各駅停車で海山を眺めながらの旅となりました。

尾鷲市の人口は2万数千。市直営の尾鷲総合病院は周辺の町村をあわせた人口約6万人の医療圏の中核病院です。市内には尾鷲総合病院以外に病院はありません。規模は病床数199、生駒市の新病院とよく似ています。尾鷲市は昭和39年に「健康都市」を宣言し、病院を市営グラウンドに移転新築しました。市は医師、看護師の官舎も用意しています。地域の医師会との連携は非常に良好です。市民も病院を大切にしているそうです。

五嶋博道院長は、「経営がうまくいくためには、地域の住民が必要としている医療を提供することです。市民がかかりたい病院であれば、やっていけますよ」と言っておられました。「外科医の院長は先頭に立って診療、手術、若手医師の指導をされています。その姿を見ている若い医師も非常に熱心に診療してくれます。設置者の市長も病院を大切にしていますよ」と、事務長が話されたのも印象的でした。



健全経営の要因は、単に競合相手がないというだけでなく、住民の望む医療を提供したいという院長の熱意、リーダーシップ、医師会との良好な関係、住民や職員の病院を大切に思う気持ちなど、複数あることを知りました。生駒市では新病院開設に向けてまだまだ課題が山積みであると感じました。

次はどこへ視察に？さっそく山梨県の都留市立病院と福岡県の町立芦屋中央病院に医療環境などの立地条件を尋ねました。いずれも、競合する二次病院がないという回答のため、視察は見送りました。しばらくは、本や雑誌で勉強する予定です。